

がん相談業務 (院内におけるピアサポート)

相談記録シート集計報告

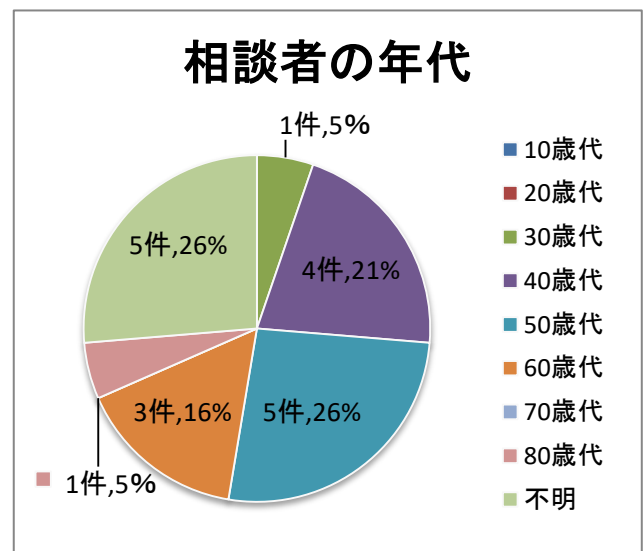
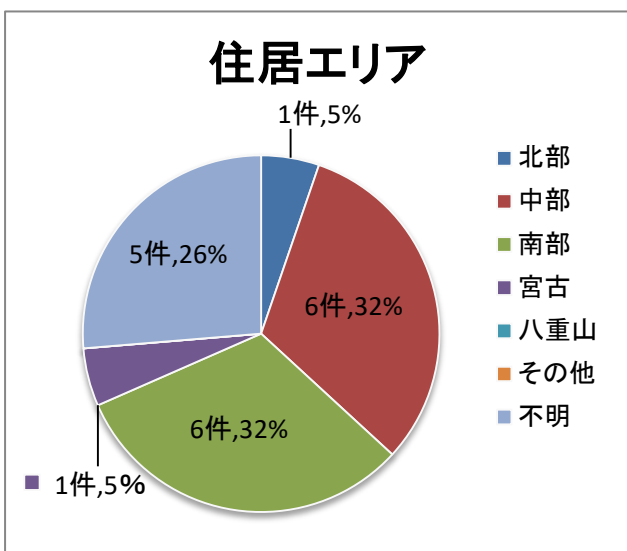
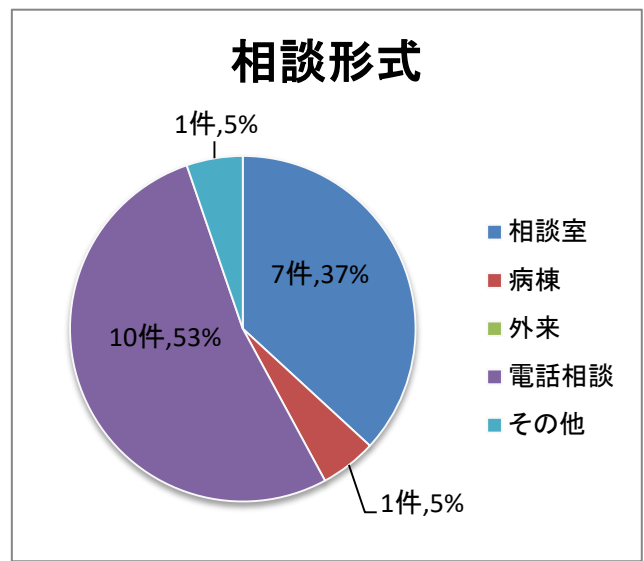
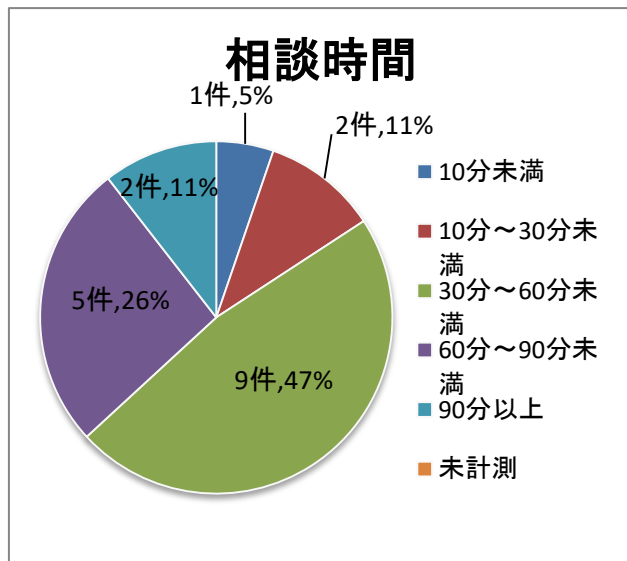
実施期間：令和3年4月1日～令和3年6月30日

がん相談業務（院内におけるピアサポート）集計結果

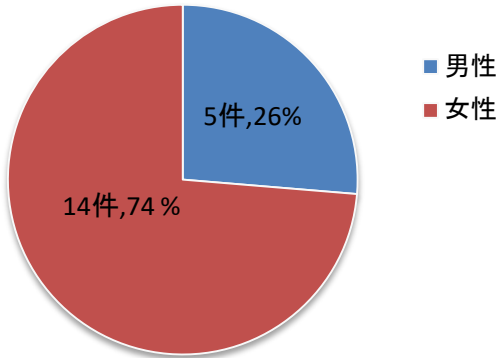
■ 調査対象期間 令和3年4月1日～令和3年6月30日

■ 調査件数 19 件

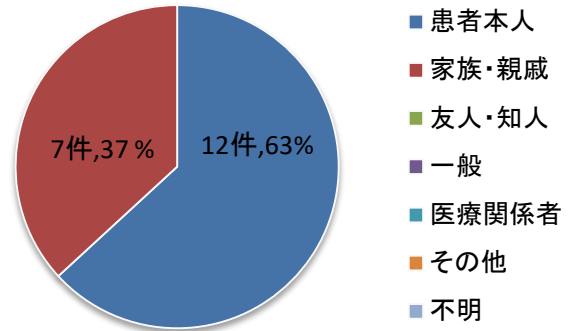
相談月	件数
4月	8
5月	6
6月	5
合計	19



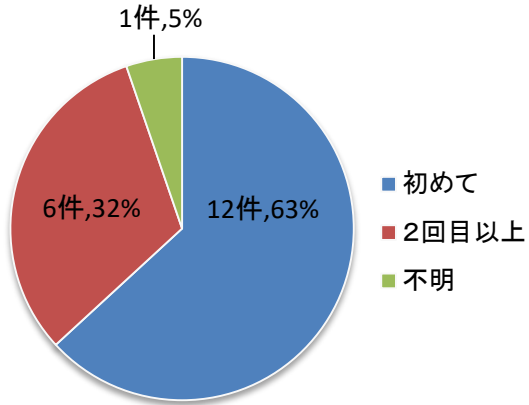
相談者の性別



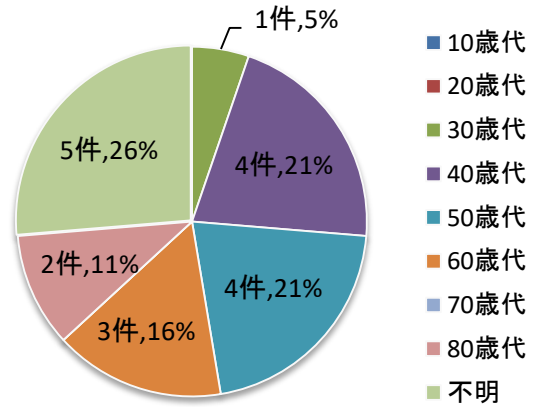
相談者のカテゴリー



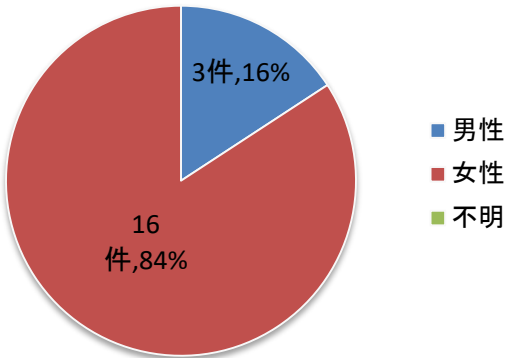
相談者の利用回数



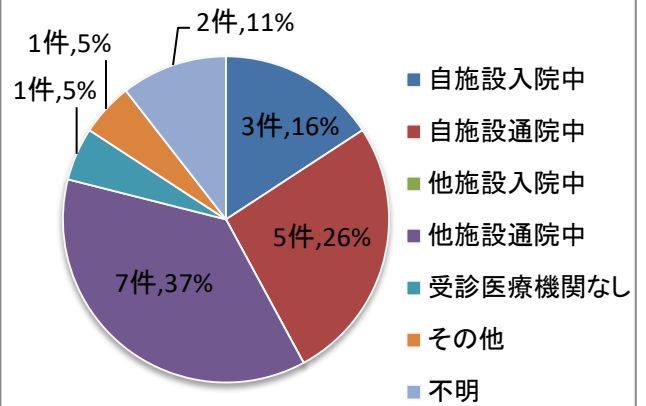
患者本人の年代



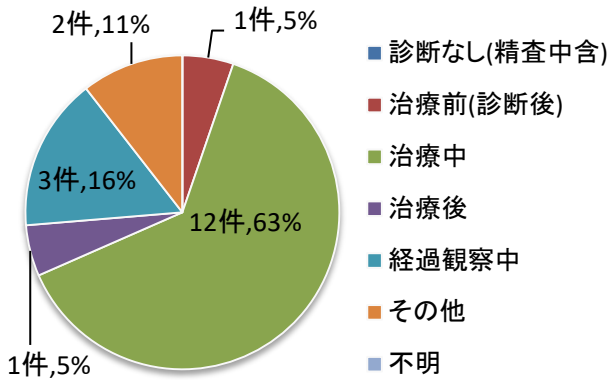
患者本人の性別



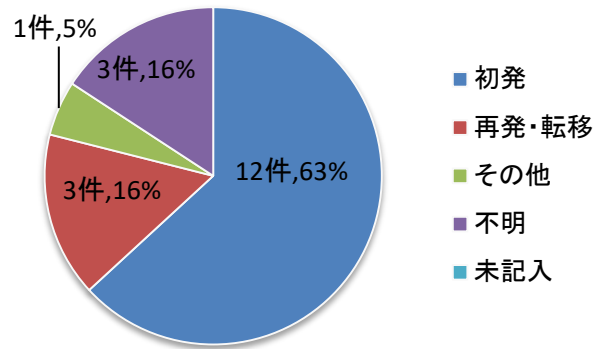
受診状況



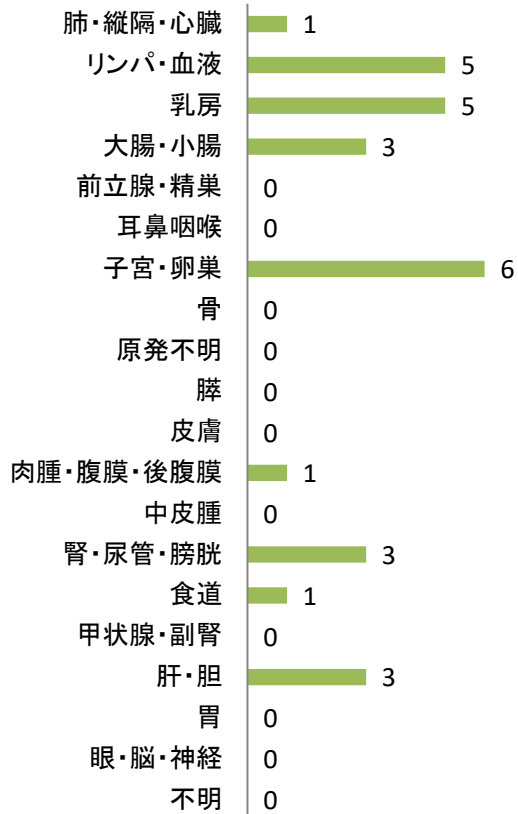
現在の治療状況



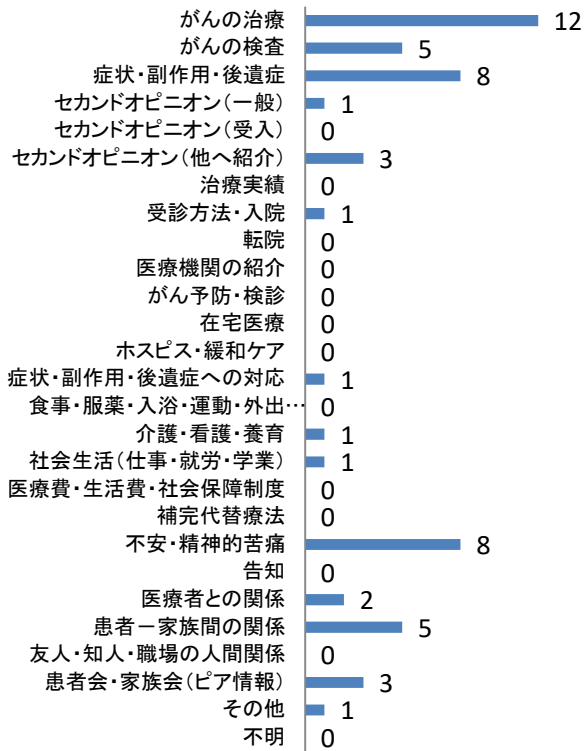
がんの状況



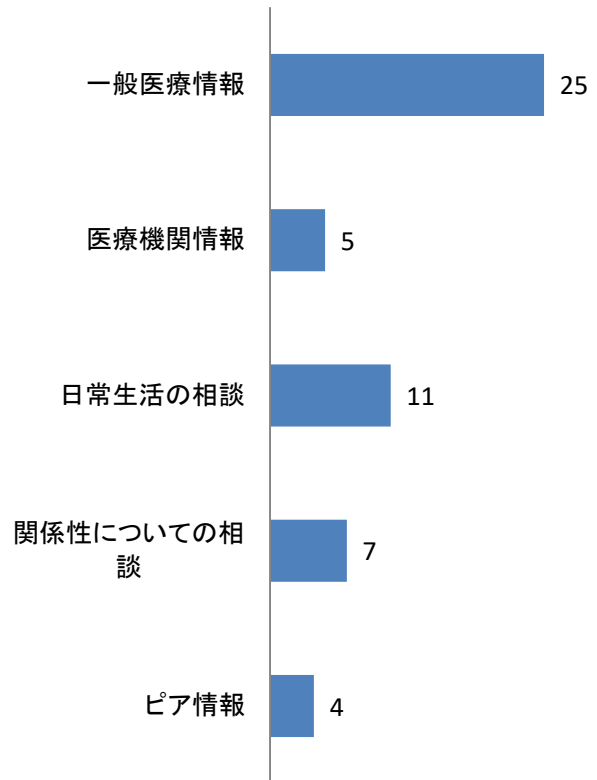
がんの部位



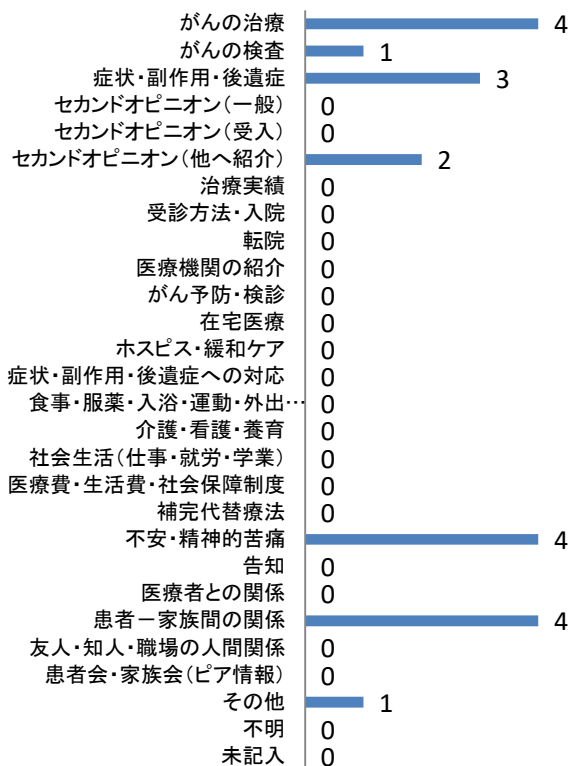
相談内容 (実施したものすべて)



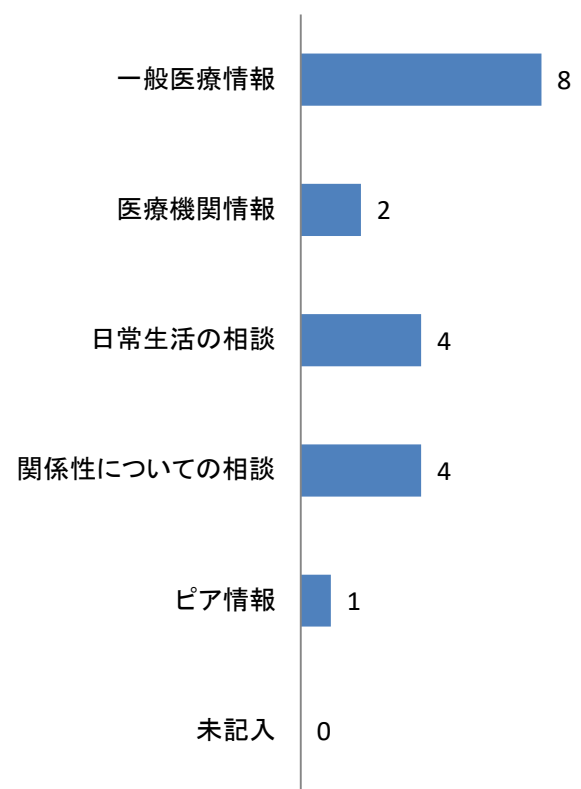
相談内容 (実施したものすべて・大項目別)



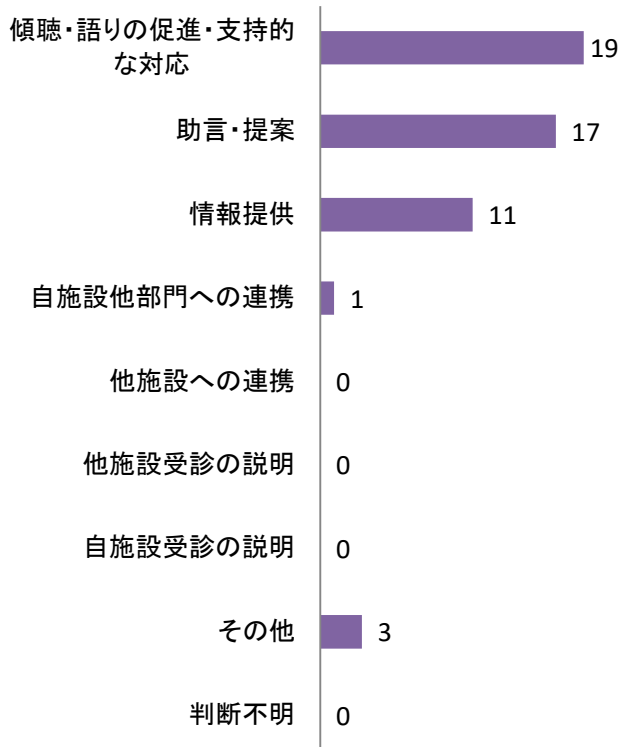
相談内容 (最も比重の高いもの)



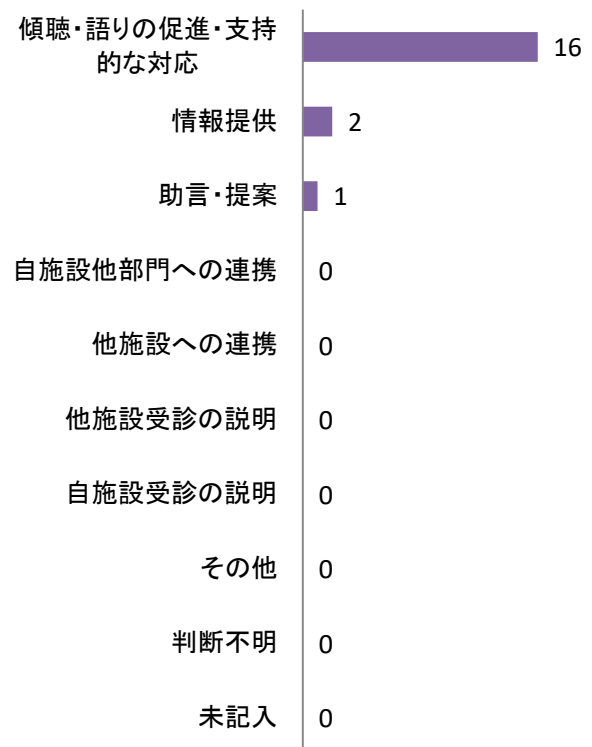
相談内容 (最も比重の高いもの・大項目別)



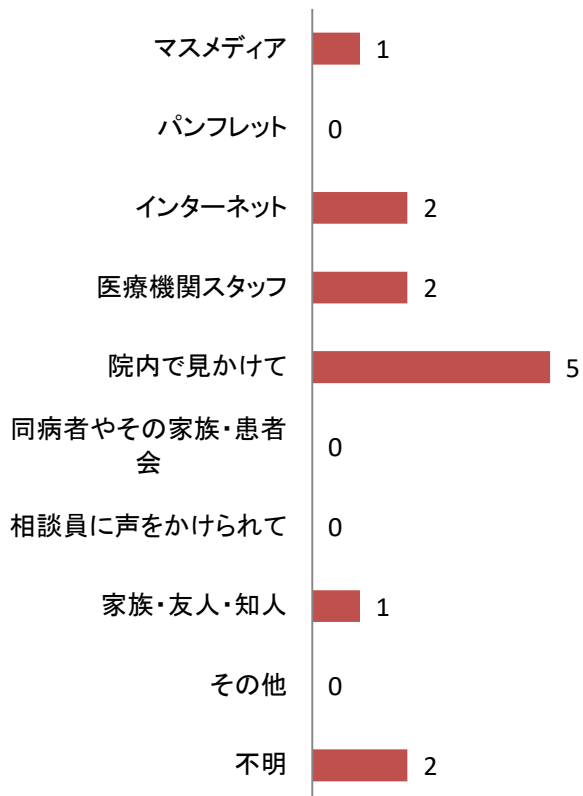
対応内容 (実施したもののすべて)



対応内容 (最も比重の高いもの)



認知経路



琉球大学病院内 患者サロン参加報告書

名 称	オンラインゆんたく会 (がんピアサロン)
目 的	がん患者等関係者並びにがん対策関係者へ沖縄県地域統括相談支援センターで養成したがんピアサポーターを派遣し活動の場の創出を図る。
日 程	日 時 令和3年6月30日(水) 14:00~15:00 場 所 琉球大学病院 大会議室
派遣者	がんピアサポーター 1名
引率者	沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐 1名
主 催	琉球大学病院 沖縄県地域統括相談支援センター
当日の様子	<p>・新初の試みとして新型コロナウイルス感染症防止の為、オンラインサロンを開催。がん対策関係者(患者会:NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさあ)とZOOMを繋ぎ、オンライン相談をテーマに交流や情報交換を行った。</p> <p>ぴんく・ぱんさあでも新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、サロンを予約制とし、感染防止対策に努めていた。しかし予約なしで訪問する方もおり、安全を期すためにもオンライン相談の必要性を感じている様子であった。</p> <p>ツールの活用について操作方法やネット環境が整っていないなど課題は残るが、コロナ終息後もオンラインを活用する事で北部地区や離島地区など離れた患者さんとも相談が切れ目なく出来るメリットがあるとの意見が聞かれた。</p> <p>・毎年対面で行ってきたイベントも中止となり、ピアサポート活動の情報源として、ラジオを通し普及啓発に努めていた。しかし患者の不安や悩み等を直接拾う事が出来ないもどかしさを感じているようでもあった。</p> <p>今後もオンラインでのピアサポート活動を行っていく際に、当センターと情報共有を図り、活動力を高めていきたいとの意見も出された。</p> <p>最後に、がん患者等関係者やがん対策関係者においても、交流または情報共有の場として、オンラインゆんたく会を提供していく事をまとめに会を終えた。</p> <p>*参加者(NPO乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさあ:1名)</p>



沖縄県内各拠点病院院内患者サロン参加報告書

名 称	ゆんたく会（がんピアサロン）
参加目的	沖縄県地域統括相談支援センターで養成したがんピアサポーターを各拠点病院の院内患者サロンへ派遣し活動の場の創出を図る。
日 程	日 時 令和3年4月6日（火）14：00～16：00 場 所 琉球大学病院 大学院セミナー室
派遣者	がんピアサポーター 2名
引率者	沖縄県地域統括相談支援センター事務補佐 1名
主 催	琉球大学病院 がん相談支援センター
当日の様子	<ul style="list-style-type: none">・前半は当院管理栄養士による「がん治療中の食事と栄養」について、後半はピアサポーターと相談員の進行によるフリートークを行った。参加された皆さんより治療中の食事や栄養の摂り方について質問があがった。管理栄養士の助言として、主治医への相談や栄養指導が出来る事を伝えると参加者は安堵した様子が伺えた。・フリートークでは始めに一人ずつ自己の経験を話され、不安（友人から治療に効く高額ドリンクをすすめられた）や患者家族の話が聞かれた。悩みや不安は一人で抱えず、周り（看護婦や相談員など）に声をかけてほしいことを伝えた。ピアサポーターからは自己の経験の話を患者さんとする事で、治療の辛さや苦悩を受容し、寄り添うサポートなどの話が聞かれ、入院や通院形態が変わっても、相談が出来るピアサポート相談室の案内を行った。今後もゆんたく会では参加者のデトックスと心の安心を得る場所として、患者や家族の情報の共有や勇気づけの場を提供していく事をまとめに会を終えた。 <p>*参加者（患者本人・ご家族9名）・看護婦3名 琉大相談員1名・琉大事務補佐1名</p>



令和3年度

第1回 沖縄県地域統括相談支援センター相談員ミーティング

日時 令和3年4月19日(月) 13:00~14:30 (オンライン ZOOM 使用)

場所 ピアサポーター(各自施設) 事務補佐員(琉球大学病院)

出席者 沖縄県地域統括相談支援センター相談員 中山富美
西村克敏
上地久美子

沖縄県地域統括相談支援センター事務補佐員 仲嶺いずみ

【議題】

1. 今年度センター事業について

(1) センターでの相談支援

- ・ 昨年度より継続して4名(内1名ボランティア含む)にて上地相談員が第1火曜日(琉大ゆんたく会)を担当。
各自相談員は仕事を持ちながらの用務の為、調整しながら相談用務に就く。
新型コロナウイルス感染の動向を見ながら用務についてはセンター長の指示を仰ぐ

(2) がんピアサポーター養成講座

- ・ がんピアサポーターフォローアップオンライン研修会開催後、新型コロナウイルス感染状況の動向を鑑み、対面形式での開催が可能か沖縄県、センター長と相談を行い準備に取り掛かる。
- ・ テキストは、2019年度版ピアサポーター養成講座を使用予定。
講師についてはセンター長や沖縄県と相談とする。

*新型コロナウイルスの影響が出た場合

- ・ 講義はオンラインでの開催は可能だが、フォローアップ研修会と違い受講者は初心者となる為、細かな支持やロールプレイでの実践に疑義が残る。研修内容に考慮が必要である。

(3) ピアサポーターフォローアップ研修会

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の為、オンライン併用形式開催の意見があがる。しかし、5月以降に新型コロナウイルス感染防止のため緊急事態宣言発令。完全オンラインへ変更となる。(追記文とする)
講師、野田真由美さんによるオンライン(ZOOM)を用いたロールプレイの提案。テーマを確定後6月中にホームページ掲載と新聞掲載の依頼を行う。
- ・ 交流会については時間短縮としているため、今年度はZOOM内にて質疑応答などの時間を設ける事とする。

(4) 各拠点病院院内患者サロンへの参加

- ・ 琉大内ゆんたく会は4月より定例の第1火曜日の14時にて再開となり、新型コロナウイルス感染の動向を鑑み派遣を行う。
- ・ 新型コロナウイルス感染防止の為、那覇市立病院、県立中部病院の再開は未定。

(5) 医療機関への説明会

- ・ 候補地として離島、石垣市 八重山病院の予定。新型コロナウイルス感染の状況を確認しながら調整を行う。
- ・ オンラインでの開催も検討する。

(6) がんピアサロン (オンラインゆんたく会)

- ・ ピアサポーターの用務日に合わせて、患者様の不安軽減や情報共有の場として開催してはどうか。オンライン相談の注意点について沖縄県や総合アドバイザーの野田氏へ相談を行う。

(7) がんピアキャラバン・がんピアサポート展

- ・ 候補地として北部(名護市)と離島(石垣市)を予定。新型コロナウイルス感染状況の確認をしながら調整を行う。

(8) 患者会の視察・意見交換会

- ・ 候補地として離島、石垣市 八重山病院の予定。新型コロナウイルス感染状況の確認をしながら調整を行う。
- ・ オンラインでの開催も検討する。

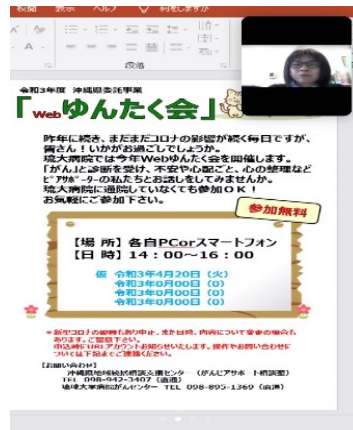
(9) 相談員研修

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催が予測される。サポーターと調整し参加について検討する。

2 その他

- ・ ピアサポート相談室対応の新聞広告（有料）について。
今年度6回掲載（4月・6月は掲載済・8月・10月・12月・2月）
- ・ ピアサポート相談室、及び事業の普及啓発活動として、ラジオでの告知（有料）。
10月1日はセンター発足10年目の節目のため、FM 沖縄/琉球放送/ラジオ沖縄にて10月から12月の月、水、金に事業の告知を行う。またFM21 浦添においても同様の事業告知を行う。

*相談員ミーティングオンライン（ZOOM）での様子



令和3年度 沖縄県委託事業

がんピアサポーター フォローアップ
オンライン研修会

開催要項

主催 沖縄県地域統括相談支援センター

【イベントの名称】

令和3年度 がんピアサポーター フォローアップ研修会（オンライン）

【目的】

がんピアサポーター（がんに罹患した経験を持つ相談員）の資質向上を図るため、効果的なピアサポートの活用法を学び、今後のピアサポートの活動へ役立てられるよう、基礎知識の再確認及びコミュニケーション技術の復習を目的に新型コロナウイルス感染症予防のためオンライン開催とする。

【開催方法】（*オンライン注意事項参照）

・オンライン（ZOOM）形式

【概要】

1. 日時 令和3年7月31日（土）
2. 形式 オンライン形式
3. 対象 ピアサポーター養成講座修了生もしくはピアサポート活動者及び医療関係者
4. 主催 沖縄県地域統括相談支援センター（令和3年度 沖縄県委託事業）
5. プログラム

<講義> 講義動画（受講前までにDVDを事前視聴）
厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業
一般社団法人日本サイコオンコロジー学会 委員長 小川朝生先生
「ピアサポーター養成テキスト2019年度版」のテキストを用いた動画

<研修会> 13:00～15:30
・「より良いサポートのためにロールプレイによる実践的トレーニング」
・オンラインピアサポートのポイント
NPO法人がん患者会支えあう会「αアルファ」
副理事長 野田 真由美様

【講師・スタッフ】

名前	所属	担当
小川 朝生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立研究開発法人国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科 ・ 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発, 分野長 ・ 厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わ る者に対する研修事業, 委員長 	講義動画提供 講義動画確認テスト
野田真由美	NPO 法人支えあう会「 α アルファ」副理事長	研修会講師 アドバイザー
仲田ひろ子	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	アドバイザー
中山富美	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	アドバイザー
西村克敏	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	アドバイザー
上地久美子	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	アドバイザー
増田昌人	沖縄県地域統括相談支援センター センター長	責任者
仲嶺 いずみ	沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐員	補佐員

【タイムスケジュール】

開始	終了	時間	内 容	担当者
11:30	12:15	45分	事務局は琉大へ集合・打合・オンライン（ZOOM）準備	* 講義内容確認
12:15	12:45	30分	オンライン（ZOOM）受付開始	受講者名簿確認・ZOOM 状況確認
12:45	12:55	10分	開会のあいさつ	沖縄県地域統括相談支援センター長 増田 昌人
13:00	13:20	20分	ロールプレイ(ZOOM)	NPO 法人がん患者会支えあう会 「α」 副理事長 野田 真由美 先生
13:25	13:45	20分	第1セッション	ブレイクアウトルーム（グループ） 分けは事務局の方で行います。
13:50	14:10	20分	第2セッション	
14:10	14:20	10分	ブレイクタイム	
14:20	14:40	20分	第3セッション	
14:45	15:30	45分	全体の振り返り ロールプレイの講評 オンライン相談の注意点	野田 真由美 先生
15:45	16:00	15分	受講修了証（後日郵送） 閉会のあいさつ	増田 昌人
16:00			閉会	